

大和人権文化センターだより

編集／三原市大和人権文化センター
住所／三原市大和町下徳良107番地1
電話／0847-33-1308

人権学習会を開催します。

今年度第2回目の人権学習会は、神奈川県立保健福祉大学の金龍哲先生をお招きしての講演会です。

日時

平成26年(2014年)7月26日(土)
午後2時00分から午後3時30分まで

場所

大和人権文化センター 2階集会室

講師

神奈川県立保健福祉大学
保健福祉学部 学部長(教育学博士) 金 龍 哲 先生

演題

『文化多様性はなぜ必要か』
～多文化共生社会の生き方を考える～



今年度第2回目の人権学習会は、中華人民共和国(中国)の出身で広島大学でも教鞭をとられた経験のある金龍哲先生をお招きしての講演会です。

先生の著書のなかに『結婚のない国を歩く』(中国西南のモソ人の母系社会)という、目を引くタイトルの一冊があります。雲南省と四川省の境界にまたがって広がる標高3,000mの高原地帯の湖(口コ湖)のほとりにモソ人の集落があります。日本の父系社会と違って「母系社会」の集落です。子どもは、母と母方のおじさん(伯父・叔父)が育てるのです。

世界にはいろいろな文化があります。教育学者であり、今日的な保健福祉にも関わり、民俗学の研究者でもある金龍哲先生から、「みんな違ってみんないい」という視点で話していただきます。さまざまな文化や考え方がそれぞれ大事にされ、共に生きることができる社会を考える講座になると期待しています。わたくしたちの生き方や、成熟社会を考えるヒントになるお話をいただけるものと思います。多くの皆さんの聴講をお待ちしています。

平和ポスターを展示します。

今回は、病気の回復を願って千羽鶴を折り続けながらも12歳で亡くなった佐々木禎子さんの一生を通じて平和の大切さを訴える「サダコと折鶴」のポスターを展示します。皆さん、ぜひご覧ください。

展示期間 平成26年(2014年)8月12日(火)～8月18日(月)
8時30分～17時15分(土・日は除きます)

展示場所 三原市大和支所ロビー